

2026.4.28

株式会社みんなの銀行

AIとの協業で7時間の作業を5分に短縮、 Google Cloud の Gemini Enterprise を導入へ

Gemini 活用で特定業務の作業時間を47%削減、
銀行全体の生産性向上・イノベーション創出を加速



株式会社みんなの銀行（取締役頭取 永吉 健一、以下「みんなの銀行」）は、全従業員を対象に、Google Cloud が提供するエンタープライズ向け生成AIプラットフォーム「Gemini Enterprise」を導入しました。

先駆けて実施したマネー・ローンダリング等及び金融犯罪対策（以下、AML^{*1}金融犯罪対策）業務改革プロジェクトでは、「Gemini」を使い、特定業務の一部工程ではこれまで7時間を要していた複雑な事務作業を、AIとの協業によるワンクリック・5分^{*2}で完了させ、当該業務全体の作業時間の約47%を削減^{*3}するなど、目覚ましい成果を実現しました。この成功体験をみんなの銀行全体へと波及させるため、今回の「Gemini Enterprise」導入に至ったものです。

*1 「Anti-Money Laundering」の略

*2*3 2025年12月時点の実績値および推計値に基づく比較

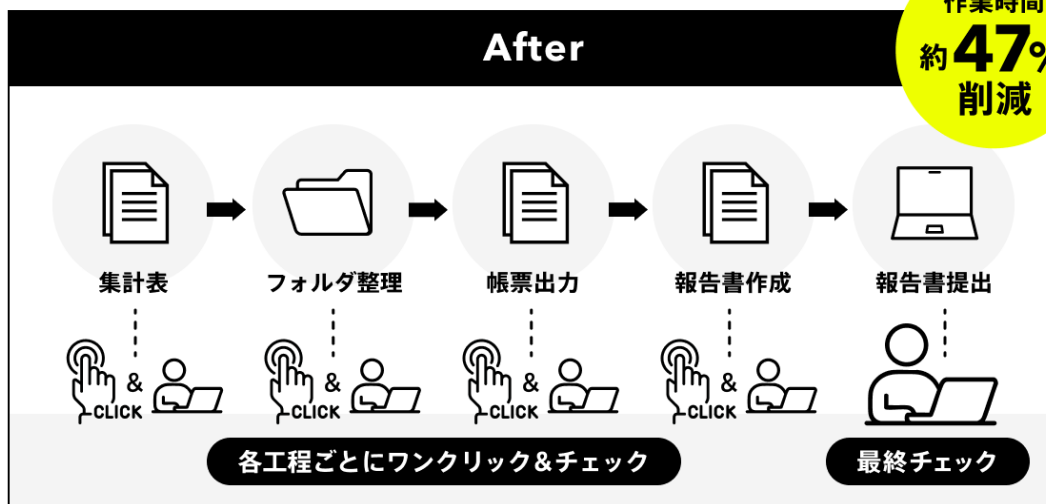
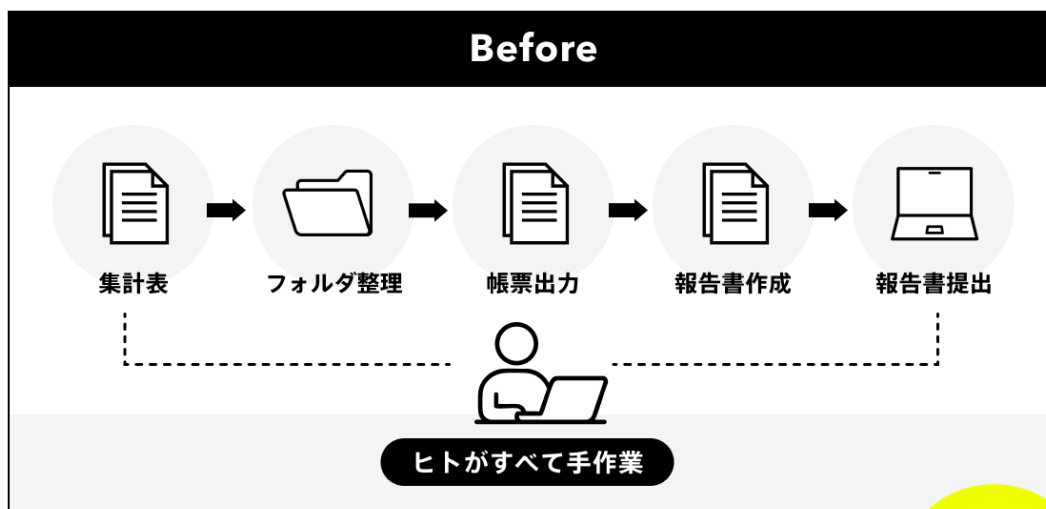
※ Google Cloud および Gemini は Google LLC の商標です

背景

みんなの銀行では、口座数および取引件数の増加に伴う、AML金融犯罪対策に関する事務負担の増大が課題となっていました。この課題に対し、行内のプロジェクトチームが Google の生成AIモデル「Gemini」を活用。プログラミング未経験の行員がAIのコーディング支援を受け、Excelマクロ（VBA）やPython等のプログラムを内製し、短期間で生産性の向上を行いました。

これにより、AML金融犯罪対策の特定業務において、従来は複数名の手作業で行っていた「集計表作成」「フォルダ整理」「帳票出力」「報告書作成」といった各工程において、RPAツール等も組み合わせ、「ワンクリック」の業務フローを実現し、一部工程においては、7時間の作業を5分に短縮。業務時間の大幅な削減（全体の作業時間の約47%削減）と、手作業によるヒューマンエラーの撲滅を同時に達成しました。

この成功体験を一部の業務に留めることなく、全社的なカルチャーとして昇華させるため、この度「Gemini Enterprise」の導入を決定しました。



Geminiを活用した生産性向上イメージ

参考：公式note

【7時間の作業がたった5分に!?!】プログラミング未経験の銀行員が、生成AIなどのテクノロジーで「大量のコピペ業務」を自動化するまでのリアルな舞台裏

今後の展望

みんなの銀行はデジタルバンクとして、お客さま向けのサービスだけでなく、バックオフィス業務においても複雑な作業はシステム化し、担当者は「ワンクリック」のみで業務が完遂するような、効率化されたサービスを目指しています。今後は、「Gemini Enterprise」の機能を活かして独自のAIエージェントを社内で活用することで、AIがヒトの業務実行を強力にサポートする環境を標準化し、さらなる生産性向上や品質向上に取り組んでいきます。

AIとの協業によって生まれる生産性向上を、ミッションである「みんなに価値あるつながりを。」の実現のために活用します。これにより人的資本をより付加価値の高い領域へシフトさせ、革新的なサービスの提供やイノベーション創出を加速していきます。

本件に関するお問合せ先

株式会社みんなの銀行 広報担当:今村・市原・岡 TEL:092-791-9231 E-mail: pr@minna-no-ginko.com